日本基督教団 八ヶ岳教会　主日礼拝　NO.1339　2024 年 7 月 28 日 10:30~

| | | | |
|---|---|---|---|
| 前　奏 | 黙想 | 祈　禱 | |
| 讃 美 歌 | 58 かみよ、みまえに | 讃 美 歌 | 247 おりをはなれ |
| 祈　禱 | | 献　金 | |
| 信仰告白 | 使徒信条 566 | 讃　詠 | 547 いまささぐるそなえものを |
| 聖　書 | ホセア書 5:15 | 黙　禱 | |
| | ローマの信徒への手紙 2:4 | 主の祈り | 564 |
| 讃 美 歌 | Ⅱ-51 なつかしきしらべ | 頌　栄 | 541 父、み子、みたまの |
| 説　教 | 『 底なしの悔い改め 』 | 祝　禱 | 後　奏 |

夏のど真ん中に突入しているこの時期、日本がおこなった戦争の悲惨と反省に伴って、世界平和を希求する声が聞こえて来る。今やあの戦争に直接加担した人はほとんどいない。戦争の責任をちゃんと受けとめなさい、と言われても「俺がやったことじゃないしなぁ」と思う。アジア諸国への謝罪や補償をきちんと果たさない日本政府への責任は僅かにあるだろうが、選挙で私が投票した候補者はことごとく落選している。このあたりの実感と、道義的・政治的責任はどう折り合いがつくのか。

「神の憐みがあなたを悔い改めに導くことも知らないで、その豊かな慈愛と寛容と忍耐とを軽んじるのか(ﾛﾏ 2:4)」。読んでいて、あれっ？と思った。方向が逆ではないか。悔い改めて神の憐みをいただくのではなく、神の憐みによって悔い改めへ進むらしい。「悔い改め」とは、反省や自己批判とは違うのか。それではいったい、悔い改めは私たちが普通に思い描く「回心」と何が違うのだろうか。

「わたしは立ち去り、自分の場所に戻っていよう。彼らが罪を認めて、わたしを尋ね求め、苦しみの中で、わたしを探し求めるまで(ﾎｾｱ 5:15)」。人が己が罪を認めて神を尋ね求める。そういうことはままあろう。人が苦しみの中で神を探し求める、そういうことはかなりあるだろう。一人ひとりは、そうした何かのきっかけで神を尋ね求め、探し求めてキリストに出会う。そしてキリストが迎え入れて下さったから、私たちは今ここで礼拝を献げている。しかし「悔い改め」があるとは限らない。

私たちはキリスト者になっても「神の憐みが悔い改めに導くことを知らなかった(ﾛﾏ 2:4)」。「その豊かな慈愛と寛容と忍耐(2:4)」によって導いて下さっていることを軽んじ、「神の憐み」という愛の働きかけを優先順位の後にして、自分の事情に没入している。これまでは「知らなかった」から、いたしかたないか。しかし今日、その御言葉を聞いて「知った」のだから、もう知らん顔はできまい。

私たちには反省する能力がある。もっともおぞましい戦争の罪を告発し、謝罪が生じ、責任を果たすことはできるかもしれない。政治家は票田を気にして意味不明な言葉で逃れようとするが、不可能ではない。あるいは、私たち一人ひとりが痛みを感じながら回心することもできるが、せいぜいそこまでだ。「彼らが罪を認める(ﾎｾｱ 5:15)」その罪だって、限りある人間の良心や反省力が掴みえるもの、たかが知れている。人間の闇を照らし出す反省の光は、私のほんの一部分を照らすに過ぎない。

「悔い改め」は、自力では届きえぬ底なしの奥にある。キリストに捉えられ、信仰が深められながら私たちは「神の憐みによって悔い改めに導かれる(ﾛﾏ 2:4)」。神の憐み、愛によって導かれても、そんな人間の手に負えぬ「悔い改め」に連れられて行ったら、私たちはどうなってしまうのか。

反省するにしても、感謝するにしても、戦争の罪を告発するにしても、福音を宣べ伝えるにしても、そんなに奥まで理性や感性や自覚や責任が届かなくても出来る。だが私たちは「神の憐みがあなたを悔い改めに導くことも知らない(2:4)」まま、導かれて悔い改めに辿り着く。たとえば「死」は、私たちにはどうにもしようのない領域だが、悔い改めはそれ以上に深い。そこで「罪なる私」を見せられても怯まない。キリストがそこまで私と共にいて下さるのだから。悔い改めて辿り着く所で、キリストの光に照らされて、私の全体を見る。この罪を凌駕して愛され、赦されている私の隅々を確かめる。

良心の根は確かめられる　さほど深くないから　罪の根は地中深く伸びて　理性では辿り着かない
悔い改めは罪を根鉢ごと清流につけて置くこと　しばらくして手でほぐせば　ひげ根まで明らかに

7/29(月)10:00～11:30 八ヶ岳教会の甲府聖研(YMCA)。7/31(水)1:00～3:00 教会カフェ開店。
次主日 7/4 は礼拝後に役員会、カレーの日です。「いき」8 月号は戦争と平和特集、原稿募集中。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3
連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324　TEL 0551-25-4008
e ﾒｰﾙは komechan.olive @ gmail.com　HP は「日本督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。